

6. 事業の効果を把握するための手法及び効果の見込み

事業の期待される成果		森林経営計画の認定面積が増加する							
指標	指標名	森林経営計画の認定面積					指標の種類		
	指標式	全県の森林経営計画の認定面積累計をhaで表示					成果指標 業績指標		
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
	目標a		140,000	180,000					
	実績b	0	106,857	データ等の出典					
	東北	0	561,904	林野庁森林経営計画の認定実績					
全国	0	2,958,892							
把握する時期		当該年度中 月		翌年度 09月		翌々年度 月			

指標	指標名								指標の種類
	指標式								成果指標 業績指標
	年度別の目標値（見込まれる成果による指標）								
	指標	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	最終年度
	目標a								
	実績b			データ等の出典					
	東北								
全国									
把握する時期		当該年度中 月		翌年度 月		翌々年度 月			

指標を設定することができない場合の効果の把握方法
 指標を設定することが出来ない理由

見込まれる効果及び具体的な把握方法(データの出典含む)

事業の必要性	
<p>現状の課題及び施策目的に照らした事業の必要性</p> <p>搬出間伐等の集約化など効率的・持続的な森林施業を進めていくためには、森林を面的にまとめた森林経営計画の策定が必要であるため、策定作業を効率的に進めるために市町村を中心とした協議会の活動を支援していく必要がある。</p>	
<p>住民ニーズに照らした事業の必要性</p> <p>市町村を主体とした地域活動により、森林経営計画を策定するための森林所有者の同意が得られやすくなり、住民ニーズを反映している。</p>	
<p>事業の県関与の必要性</p> <p>法令・条例上の義務 内部管理事務 県でなければ実施できないもの 民間・市町村で実施可能であるが、県が関与する必要性が認められるもの</p>	
<p>森林法のもとで国の主導で行っている計画制度を推進するためには、県の関与は必要である。</p>	

政策評価委員会意見	重点事業の適合及び指標・目標値の適合性判定
	重点事業 その他